

標準委員会 システム安全専門部会 定期安全レビュー分科会
第 13 回 (P6Ph2SC13) 議事録

1. 日 時 2012年3月30日(金) 10:00~12:00

2. 場 所 仏教伝道会館7階「見」の間

3. 出席者(敬称略)

(出席委員) 平野主査(JNES)、岡本副主査(東大)、成宮幹事(関電)、上野委員(MRI)、
熊田委員(JNES)、左藤委員(関電)、服部委員(原電)、平川委員(原技協)、
山田(渡辺(哲)委員(中部電)代理)、渡辺(沖)委員(東電)(10名)

(欠席委員) 青山委員(保安院)、藤本委員(JNES)(2名)

(委員候補) 倉本(NEL)、中村(武)(JAEA)(2名)

(欠席委員候補) 中村(隆)(阪大)(1名)

(常時参加者) 大畠(北陸電)、鞍本(電発)、桜本(東電)、重久(九電)、名畑(北海道電)、
日渡(電中研)、森本(中国電)、安田(関電)、矢野(原技協)(9名)

(傍聴者) 曾根(東北電)、西山(四電)、文能(NEL)(3名)

4. 配付資料

P6Ph2SC13-1-1 人事について

P6Ph2SC13-1-2 定期安全レビュー分科会名簿

P6Ph2SC13-2 システム安全専門部会での報告結果

P6Ph2SC13-3 PSR 実施基準：2009 とその問題点

P6Ph2SC13-4-1 継続的改善についてペーパーを作成するための論点整理(原子力安全委員会 当面の施策の基本方針の推進に向けた外部の専門家との意見交換—安全確保の基本原則に関すること—第5回会合 意交基第5-3-6号)

P6Ph2SC13-4-2 継続的改善について(ドラフト)(原子力安全委員会 当面の施策の基本方針の推進に向けた外部の専門家との意見交換—安全確保の基本原則に関すること—第7回会合 意交基第7-5号)

P6Ph2SC13-5 IAEA DRAFT SPESIFIC SAFETY GUIDE DS426 Draft7 「Periodic Safety Review of Nuclear Plants」～PSRの検討に際して

5. 議事内容

議事に先立ち、開始時点で委員12名中10名が出席しており、分科会成立に必要な定足数(8名以上)を満足している旨が報告された。

(1) 人事について

成宮幹事より、以下の人事案件が紹介された。

① 新委員の選任【承認事項】

倉本 孝弘（原子力エンジニアリング）

中村 隆夫（大阪大学）

中村 武彦（JAEA）

②新常時参加者の承認【承認事項】

大畠 章（北陸電力）

桜本 一夫（東京電力）

重久 哲郎（九州電力）

日渡 良爾（電力中央研究所）

森本 康孝（中国電力）

安田 宗浩（関西電力）

矢野 眞二（日本原子力技術協会）

小笠原 和徳（東北電力）

審議の結果、新委員の選任が承認され、新常時参加者が承認された。

(2) PSR 標準の改定について (P6Ph2SC13-2)

成宮幹事から、P6Ph2SC13-2 に基づき、PSR 標準の改定について、システム安全専門部会 (3/2) での報告結果が説明された。

- ・ 「ボトムアップ」「トップダウン」の2つの観点から検討する。
- ・ 「ボトムアップ」では、現場（PSR 実施者）の意見を抽出する。
- ・ 「トップダウン」では、本来どうあるべきかを検討する。

(3) PSR 実施基準：2009 とその問題点 (P6Ph2SC13-3)

成宮幹事から、P6Ph2SC13-3 に基づき、現行の PSR 実施基準とその問題点が説明された。

- ・ 本資料の問題点の整理で良い。これをスタートとして、本来どうあるべきかを議論する。
- ・ 新知見を具体化する議論をする。

(4) 継続的改善について (P6Ph2SC13-4-1、P6Ph2SC13-4-2)

平野主査から、P6Ph2SC13-4-1、P6Ph2SC13-4-2 に基づき、継続的改善について説明された。

- ・ PSR について議論することは、「継続的改善」について議論することである。
- ・ 議論の進め方として、「理念、考え方」は、ある程度の段階でまとめ、「具体的な標準作成」から必要に応じてフィードバックする。
- ・ 2003 年発行 IAEA 安全ガイド「海岸及び河岸立地プラントの洪水ハザード」は、新知見に該当するが、日本の PSR での対応状況を確認する必要がある。
- ・ ヨーロッパ各国での PSR で具体的に何がなされてきたかをレビューする必要がある。

- ・ IAEA DS426 のエッセンスを抽出する必要がある。

(5) IAEA の PSR ガイド (P6Ph2SC13-5)

成宮幹事から、P6Ph2SC13-5 に基づき、IAEA の PSR ガイドのドラフト版である DS426 が説明された。

- ・ DS426 の内容は、今後も継続的にレビューする。

(6) その他

- ・ 次回、PSR 分科会日程について、5 月 14 日 (月) 13:30 から開催することとなった。(場所未定)
- ・ 議題は、「IAEA DS426」「欧州の調査」「日本の PSR のレビュー」。追加で、「目的のドラフト」「作成のターゲット」。

以 上